

研究機関名：手稲溪仁会病院

作成年月日：2024 年 12 月 22 日（第 1.0 版）

承認番号	
課題名	血管肉腫における CD56 の免疫組織化学的検討
研究期間	（倫理委員会承認日） ～ 2027 年 3 月 25 日
研究の対象	当院で病理検査の結果、血管肉腫あるいはその疑いと診断された方
利用する試料・情報の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 診療情報（詳細：生年月日、性別、既往歴、治療歴、血液検査結果、画像診断結果、副作用等の発生状況 等 ） <input checked="" type="checkbox"/> 手術、検査等で採取した組織（対象臓器等名：CD56 陽性の血管肉腫プレパラート） <input type="checkbox"/> 血液 <input type="checkbox"/> その他（ ）
試料・情報の管理について責任を有する者	旭川医科大学 学長 西川 祐司
外部への試料・情報提供	<input type="checkbox"/> 自施設のみで利用 <input checked="" type="checkbox"/> 多施設共同研究グループ内（提供元：釧路労災病院、北海道大学病院、札幌厚生病院、手稲溪仁会病院）（提供方法：CD56 陽性の血管肉腫プレパラート） <input type="checkbox"/> 海外へ提供（国名： ）（個人情報保護に関する制度の有無： ） （提供方法： ） <input type="checkbox"/> その他（提供先： ）（提供方法： ） <input checked="" type="checkbox"/> 利用/提供予定日： 実施許可日から一ヵ月後
研究組織	○研究代表機関： 研究代表者： 旭川医科大学病院 病理部・病理診断科 教授 谷野 美智枝 研究分担者： 旭川医科大学病院 病理部・病理診断科 大学院生 劉 佳遥 ○共同研究機関： 釧路労災病院 内科 千丈 創 北海道大学病院 病理部・病理診断科 教授 種井 善一 札幌厚生病院 病理診断科 市原 真 手稲溪仁会病院 太田 聡
研究の意義、目的	本研究の目的は、血管肉腫における CD56 の発現性を免疫組織化学的手法を用いて明らかにし、その診断的意義および治療標的としての可能性を検討することです。CD56 は神経内分泌腫瘍や NK/T 細胞に発現するマーカーであり、血管肉腫においても一部の症例で発現が確認されていますが、その頻度や臨床病理学的特徴との関連は十分に解明されていません。本研究で

	は、多施設共同研究を通じて、血管肉腫における CD56 の発現率を算出し、血管肉腫の鑑別診断や治療戦略における有用性を評価する。
研究の方法	<p>本研究は後ろ向き観察研究として実施し、当施設および共同施設で確定診断された血管肉腫症例（目標 50 例）を対象とします。選択基準は、病理組織診断において血管肉腫と確定された症例とし、免疫染色により血管肉腫と診断されなかった症例を除外します。リクルートは行わず、診療録および組織標本（ホルマリン固定パラフィン包埋標本）を使用します。CD56 の免疫染色を実施し、陽性率を算出することで、血管肉腫の診断補助としての有用性を検討します。また、過去の他施設による研究データとの比較を行い、CD56 陽性率の傾向を解析します。本研究の結果をもとに、CD56 の発現が血管肉腫の病理診断および新たな治療標的となる可能性について考察します。</p>
その他	
お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>手稲溪仁会病院病理診断科 主任部長 太田聡</p> <p>〒006-8555 札幌市手稲区前田 1 条 12 丁目 1-40</p> <p>TEL：011-681-8111（代表）</p>